

施策４ スポーツ・レクリエーションの振興

スポーツ・レクリエーションの振興

→ 1 スポーツ環境の整備・充実

(学校体育施設開放事業のみ)

基本事業１ スポーツ環境の整備・充実

事務事業名	対象	意図	事業内容	成果指標					進捗度とその理由	今後の方向性等
				項目	単位	R1実績	R2実績	R2目標		
4-1-1 学校体育施設開放 事業	市民	スポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。	市内小中学校の体育施設を、住民に開放する ・市内小中学校体育施設の貸出しと実績の取りまとめ ・管理指導員の委嘱と謝金の支出等	利用件数	件	5,462	4,218	5,500	A スポーツ施設の利用件数のうち、学校開放施設の利用が約3割となっており、働く世代を含む市民のスポーツ活動の重要な場となっている。	○ 学校施設はスポーツ施設の機能を補完する重要な役割を担っており、市民にとって最も身近であることから、現状の事業を維持していく必要がある。 また、施設の管理人は、地域住民に依頼しているが、高齢化により年々確保が困難になっているため、抜本的な対策が必要である。